

事業者のみなさまへ

ご存知ですか？食べられるのに廃棄される食品、
いわゆる「食品ロス」が、日本では年間約 646 万トン^(推計)発生しています。
1人当たり1年に約51キログラムの食品を捨てていることに相当します。
「食べられるものを捨てたくない」という気持ちは誰もが感じることです。
たとえば「賞味期限」は、おいしくたべることができる目安
であることを踏まえて、賞味期限の近いものから
選ぶお客様がもっと増えたら、
食品ロスは減らせるかもしれません。
食品ロス削減に向けて、
売り場の工夫やお客様への提案など、
できることからはじめてみませんか。



ひろめよう つれてって！習慣

買い方ひとつで、食品ロスは減らせます。未来のために新習慣を！

賞味期限の近いものが
一目で分かる
売り場づくり

賞味期限の近いものを
組み合わせたレシピや
引き立てる調味料を提案

お客さまがロス削減に
協力したくなり、廃棄を
減らせる仕組みづくり

詳しくは [食品ロス](#) [フードロス](#) [検索](#)

は食品ロス削減に取り組んでいます。